

～ 今、こんな遊びが盛り上がっています ～

はじめはバス園外でした

5月のバス園外で『木場潟公園』『湖畔公園』へ行ったのがとても楽しかったようで、朝の自由遊びで自分達から椅子を並べバスごっこが始まりました。

イス並べよう

お弁当持って行こう！

湖畔公園行きたーい！

そこで!!



レッツゴー!!

バスが完成!!



窓から見えるよー!!

バスが完成し、子ども達も大興奮の様子ですっかり気に入ってくれました。それからバスに乗って色々な所にお出掛けしたり次はお弁当を食べに行ったりとバスごっこを楽しんでいました。

親子であそぼう in いしかわ動物園!

動物園へ遠足に行くという事で子ども達にも動物に興味を持ってもらえたらと思い、遠足へ行く前にこんなことを持ちかけてみました。

動物の絵本を読んだあと…

みんなどんな動物が好き?

ライオン!

チーター

猫!!

みんなよく知ってるね。じゃあ今度動物園ごっこしない?

やりたーい!!

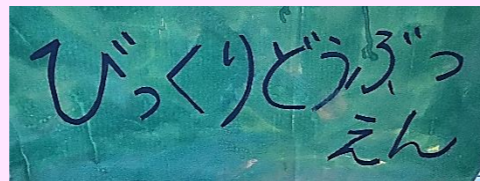
猫とかうさぎしたい!

いいねえ! じゃあ動物園の名前は どうする?

ゆりぐみ動物園は?

びっくり公園は?

と、色々な意見を出してくれました。動物園の名前は…



決定しました☆

みんなが乗れるような大きいバス作ってみる?

バスごっこで手作りのバスを作ったら子ども達のイメージが広がり、ごっこ遊びがもっと盛り上がるのではないかと思います、子ども達に提案してみました。すると…

やりたーい

つくりたい! つくりたい!

みんなが乗れるでっかいのにしよう!

偶然にも大きな段ボールがこども園にあったので、子ども達にどのくらいの大きさのバスが良いか聞いてみました。



これくらいは?

これくらいやったらみんな乗れるんじゃない?

子ども達の中で、友達としたいという思いが強いんだなあ。

窓とかバスの色はどうする?

でっかい窓がいい!

色は…みどりときいろ!

段ボールに色をぬってみよう!



ここも塗っていい?



みどりが多くなってきた!

初めは、大きな段ボールに何処から色を塗っていいのかと戸惑っていましたが、段々慣れてくるともっと塗りたいという気持ちへと変化していきました。

親子遠足当日



お父さんお母さんと一緒に動物クイズをし、楽しい思い出がたっぷりできました。遠足が終わっても「猿の手は5本だったよ」「ぞうがタイヤで遊んでたね」「〇〇ちゃんとお弁当食べたよ」など楽しかったこと動物クイズを通して動物への印象に残ったことなどを嬉しそうに話してくれました。

びっくり動物園ごっこがスタート♪



ボクの絵はどこかなあ?

動物の絵をみんなで塗ったのを一人ずつ段ボールに貼って飾りました。



ここにプーさん置いてみたはどう?



びっくり動物園行ってきまーす!

看板はどこに置こうかな? 動物ももっと来て欲しいよね。など子ども達と相談しながら動物園の設定をしていきました。しかし、なかなか思うようにイメージが広がらず動物園ごっこがなかなか盛り上がりず、どうしたら良いのだろうと一つの課題が生まれました。

そこで!!

『びっくり動物園ごっこ』の設定を一緒にしていた時に「ここにワニあったらいいのに」という A さんのつぶやきを叶えてあげたいなあと思い…

☆ワニ作り開始☆



緑色のカラーポリ袋に新聞紙をくしゃくしゃと丸めてポイっと入れていきました。

くしゃくしゃ～ポイっ! アハハハ

リアルなワニの完成!!



リアルすぎてちょっと怖い…なんて言う子どもたちもチラホラ

それからというもの

ワニの登場がきっかけでワニにご飯を食べさせてあげたり、寒いからお布団を着せてあげたりとどんどん動物園ごっこのイメージが広がり始めてきました。

ワニのお家作ろう♪



ピカチュウ作ったよ☆



おいしーってめっちゃ食べてるね!

イスで道作ろう!



ドラゴンだよ～

写真コーナーもあるよ～



びっくり動物園ごっこはまだ続きます…

『びっくり動物園ごっこ』をしたいという子ども達の思いをどうやって叶えてあげられるか、もっと動物園ごっこを盛り上げていくにはどうしたら良いのかと何度も担任間で話し合いをし、試行錯誤してきました。まずは保育教諭が子ども達と共に心から楽しむことが大事なのだ改めて気づかされました。そうすることで、子ども達の「やってみたい」「作ってみたい」という気持ちが芽生え、できるか分からないけど挑戦してみようという子ども達の意欲へとつながっていきました。挑戦してやりとげた時の達成感が一人一人の大きな自信となっていくのではないかと思います。これからもそんな子ども達の育ちの大きな支えとなっていきたいです。